



新年あけましておめでとうございます。

後援会の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。バブル崩壊以降、一向に経済の明るさを望む事が出来ない状況が続いていますが、この事は三郷市政にも市税の減収と言う陰を落としています。まして、政府の地方行政改革のための三位一体政策は今後、市政にも少なからず影響があるのではないかと思います。益々、行政改革を実施し、より効率的な行政運営を迫られる事に成るのではないかと思います。

この様な中では議会の果たす役割は大きく、従来の慣例にとられない思い切った政策提案をして行くことが必要になるのではないかと思います。微力ながら精一杯努力致したいと思しますので、皆様の益々のご理解ご支援をお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。



解体された新和小学校

12月議会が12月1-12日に開催されました。本議会では、かねてから問題となっていました情報公開の乱用防止を目的に情報公開の有料化条例の改正、市職員の定数条例の改正、それに新和小学校基礎杭解体契約の議案、それに一般会計、公共下水道、上水道の補正予算が主な議案でした。情報公開条

情報公開有料化に 定数条例の改正 新小基礎杭撤去4億7千万

12月議会

例は平成11年9月に制定されました。情報公開は行政として当然であると思いますが、近年、公開を求める市民に一部悪意を持って公開を請求する事例が発生し、本来の情報公開とは異なる状況に成りつつありました。本年4月からの請求1130件の内1102件が特定の個人と言う事でした。これに伴う職員の対応、資料代も多額に上る事態となり、今回、請求に対し1件100円、公開実施手数料が閲覧で10枚を超える分については1枚10円と言う事に条例を改正しました。これで、意図的な請求を防止出来るとは思いませんが、モラルに訴える事が出来ればと思います。

市長、職員給与引き下げ

臨時議会

11月27日、臨時議会が招集されました。本議会は、特別職の市長助役収入役それに教育長と市職員の給料を人事院勧告に準ずて引き下げの審議をする議会でした。長引く不況による市税の落ち込み、又、市民需要の増大の中で市財政は益々厳しく成りつつあります。この様な状況の中で人件費を抑制する事は行政と言えども例外ではなく、人事院勧告に基づき1.05割の引き下げを決定しました。

審議終了後、共産党が議員歳費一百万円の引き下げの議案を急遽提出しましたが否決しました。党としての対面だけではなく各会派で議論し10割以上の引き下げをするのが議会としての対応なのではないか。しかも会派を超えて議論をする事が出来ないのか。

議員給料は見送る

今議会前に自民党議員団として協議をしました。特別職と職員の引き下げは現下の経済状況では当然と言う事でした。私は、議員と言えども例外ではなく、歳費の引き下げを同時提案するべきと強く主張しました。自民党の中では7名中4名が賛成でしたが3名の方は反対でした。他会派の動きは反対が多く、議案の提出は出来ませんでした。ここでの議論は、「議員は職員とは違う」「議会としての権威を示すべきで執行部のいいなりには成らない」という訳の分からない議論がまかり通りました。

12月定例議会 一般質問 一般質問の要約です。

1.現在の財政状況を考えると政策転換、全面的見直しをすべきと思うが。



遊休地の処分を

市長--市税収入が、毎年2億円の減少が続いている。経常経費の削減もコスト削減も必要と思う。有休資産の売却を積極的に進める。事務的経費の人件費も更に引き下げる。市の単独補助や上乗せ補助は積極的に見直す。施設利用は有料とする。市税の収納対策を積極的に行う。今後については三位一体改革もあり政府の方針を見守りたい。

2.高齢者に限られているシルバー元氣塾を全市民的事業へ。

市長--高齢者の体位向上を目的にしている。25590人の高齢者がいるが、これら高齢者の参加希望に応えるのが事業と考えている。運動事態が若い人に向くかどうかもあり、趣旨は解るが、対象者の拡大は今後の課題とさせてもらう。かたくなに高齢者に限っていることではない。シルバー元氣塾は単なるトレーニングではなく受講者のコミュニケーションの場とも成っているので、形態を変更する事は難しい。若者には若者に会ったストレッチが必要で、別のものが必要になる。



企業の興味を示す元氣塾

3.江戸川新橋バイパスを常磐道に接続出来ないか。吉川市と一緒に運動しては。



新橋付近

市長--将来の道路網構想の中で東西方向の連絡道として、市北部に対する影響や、市全体における社会経済上のメリット等重要な位置付けなので事業の取り組みについては埼玉県に強く働きかけて行きたい。

都市整備部長--アクセスの検討は可能に成れば道路効果は大きいですが、交通量や建設の地元負担等についてがあるので難しい。今後は地元の皆さんの意見などを踏まえ将来の都市機能の観点の中で考えてゆきたい。つくば市へ続く道路であるため周辺に与える影響は大きなものがあると考えているので、吉川地区も含めて半田地区等段階的整備のあり方について調査検討をして行きたい。

4.環境対策のシボルに庁舎横に風力発電を造ってはどうか。

市長--風力発電は年間を通して安定した風力であることが必要であり、庁舎周辺では日によって変動があり不向きと思う。小型の設備もあるが、設置費用と得られる電力を考えると庁舎前に設置する事は困難と思う。



東側に風力発電を

平成16.17年度に予定している三郷市環境基本計画の中で環境活動については検討して行く。**総務部長**--公用車の買い換えについては、排ガス規制による買い換えである。低公害車への買い換えについては今後考えて行きたい。

雑感

こんな話がありました。
平成17年度には三郷市の人口が137000人になると言う話です。平成15年11月1日現在130368人です。2年後には7000人も増加する。え。ナンデダロウ。学校給食センターを鷹野小の第二センターに併設し3000食の設備を建設すると言う説明の中で出てきた話です。
市長答弁でも将来人口を平成17年137000人、平成22年150758人となりました。インスターA地区、つくばエクスプレスの中央地区の計画人口は18800人です。すべて開発されての話です。何故こんなデータを根拠にしているのでしょうか。最新のデータを各課共有し計画を立てるべきではないでしょうか。驚きました。どう思いますか。

行政視察

個人で視察
三郷市にある埼玉県の浄水場の高度処理の状況について、視察しました。
(2003.11.5)